

# 羅針盤



社会科部 情報活用委員会

## 「歴史民俗資料室・悠紀の里」オープン

社会科部長 中根 俊忠

社会科部報「羅針盤」の記念すべき200号の発行という節目を迎えられたことに感謝を申し上げます。

昨年、基礎研修委員会は、岡崎むかし館主任専門員の野本欽也先生を講師として、道の駅「藤川宿」、東部地域交流センター「むらさきかん」、旧東海道五十三次藤川宿のフィールドワークを実施しました。道の駅は国道1号に沿っており、盛況であることが報じられています。岡崎の観光や特産品を発信し、現代の賑わいと交流を創出しようと努力する様子がかがわれますが、地域に密着した道の駅になることを願っています。

今年の基礎研修委員会は、6月9日の六ツ美歴史民俗資料室「悠紀の里」の開館を機に、教師経験の少ない方を対象に地域学習の仕方を身に付けてもらおうと、8月2日に「授業力アップセミナー【基礎編】」でフィールドワークを実施します。斎田公園、中島八幡社、崇福寺、西尾軽便鉄道中島駅跡地を巡る予定です。下見をすると新幹線の高架下にある正名町の八畝畑遺跡で調査する埋蔵文化財センターの方々の姿を目にしました。県道岡崎碧南線の建設工事に先立ち、5月から10月までの予定で、南北に分け約3、500平米を発掘調査するそうです。

この地区には、羽角山古墳群や釜田貝塚があり、縄文時代から六ツ美の祖と思われる人々が生活していたことが推測できます。三ノ山古墳から出土した金管や勾玉などの遺物からは、有力者（豪族）が存在していたことも推察されます。八畝畑遺跡からは、古墳時代の始まる頃に作られた土器（土師器や須恵器）などが、少しずつ見つかったりしています。

一方では、県道の開通が遅れていることを嘆く人もありますが、貴重な文化財を保存したり、保護したりすることがおろそかにされないことを切望しています。

「悠紀の里」が太古の昔に想いを馳せて、歴史の浪漫を感じさせてくれる役割を担っていることを期待し、岡崎の南に稲作文化が開花させたことを子供たちに教えて欲しいと思っています。



「悠紀の里」開館記念式典



正名町八畝畑遺跡

## 平成25年度授業力アップセミナー【基礎編】情報

今年度の「授業力アップセミナー【基礎編】」は、以下のような内容・日程で計画しています。

- ① 日 時 平成25年8月2日(金) 9:00~16:00
- ② 場 所 岡崎市地域交流センター六ツ美分館「悠紀の里」
- ③ 研修内容 研修1 「六ツ美地区のフィールドワーク」

斎田公園、六ツ美歴史民俗資料室、崇福寺  
中島八幡社、西尾軽便鉄道中島駅跡地  
岡崎市地域交流センター六ツ美分館

「悠紀の里」

<講師>岡崎むかし館主任専門員  
野本欽也先生

研修2 「地域の再発見～悠紀の里・歴史民俗資料室の活用～」

<講師>岡崎むかし館主任専門員 野本欽也先生



# 愛社研大会情報

1 テーマ

「社会に参画していこうとする子どもの育成をめざし、仲間とかかわりながら問題の解決を図る社会科の授業」(1年次)

2 期日 平成25年11月6日(水) 12:40~16:30

3 会場 豊川市立八南小学校(公開授業、全体会、分科会)  
豊川市立中部中学校(公開授業)

※ 講演内容など、予定が決まり次第、案内を送付させていただきます。本年度、岡崎からは六ツ美北中 新井健祐先生、羽根小学校 成瀬正和先生の提案があります。多くの先生方のご参加をよろしくお願ひします。  
(三教研担当 甲山中 後藤真司 男川小 鈴木巨裕)

## 平成25年度社会科部の組織

部長	中根俊忠(六ツ美中部小) 内田幹也(六名小) 平岩和博(額田中) 内田尚之(常磐東小)			
指導員	中西 勉(男川小) 竹平真仁(額田中)			
世話係	鈴木巨裕(男川小) 後藤真司(甲山中)	長谷川威全(本宿小) 山崎章伯(城北中)	高瀬 透(北野小) 小林 憲(葵中)	木村充隆(矢作西小) 森田淳一(竜南中)
委員長	基礎研修	委員長 新美 聡(矢作北中)	副委員長	米澤篤司(緑丘小)
	授業研究(小)	委員長 前田康幸(井田小)	副委員長	原田康成(岩津小)
	授業研究(中)	委員長 博多圭子(美川中)	副委員長	伴 巨裕(河合中)
	研究作品	委員長 平川 誠(大樹寺小)	副委員長	加藤周司(矢作東小)
	情報活用	委員長 酒井智之(竜海中)	副委員長	榊原東博(六ツ美南部小)

## 平成25年度社会科部新任紹介

谷本今日子(美合小) 平川 愛(竜美丘小) 長江信子(生平小) 原田庸平(常磐小)  
藤崎祐介(細川小) 鷹巣哲司(矢作北小) 谷川大介(竜南中)

～ 新しい7名の先生方の今後の活躍に期待しています!! ～

## ちよつと寄り道

### 八剣神社・足利尊氏多宝塔(北中学区)

大門水郷公園の脇にひっそりとたたずむ八剣神社。このあたりは、比較的河が浅く、中世以来、対岸の北野への渡河地点として、多くの人が往来する交通の要衝でした。愛知環状鉄道がここで矢作川を渡っているのも、偶然ではないでしょう。

鎌倉時代末期、この地を治めたのは足利氏でした。足利尊氏はこの地に屋敷を持っていたそうです。この多宝塔に記されている「源尊氏」とは、足利尊氏のことです。地域の豪族や武士たちに慕われていた証拠なのかもしれません。京へ攻め上った尊氏が、この地の足利系の豪族であった細川氏や今川氏を従えたのは、偶然ではないのですね。

(北中 元田 悟)



足利尊氏多宝塔

# H25 夏休み社会科自由研究についてのお知らせ

## ○「岡崎むかし館体験講座・社会科自由研究学習相談会」について

- ・期日 : 7月27日(土)・28日(日)・29日(月)  
8月4日(日)・5日(月)・6日(火)
- ・時間 : 10:00~11:30
- ・場所 : 岡崎むかし館(りぶら1F)
- ・講師 : 野本欽也先生(主任専門員)



※ 参加希望者は、期間中の時間に岡崎むかし館を訪れます。申し込みなどの必要はありません。

**ただし学習相談については、終了時刻の30分前までに来てください。**

## ○夏休み社会科研究作品づくりについて

- ・作品の内容 : 社会科学習または社会科の発展学習、おかざき学習(岡崎の心の醸成につなげる郷土学習)に関するもの
- ・作品の体裁 : 学校で配付される自由研究用の模造紙(2枚以内)、ノート、ファイル、スケッチブック、ルーズリーフなど
- ・作品の書き方 : 模造紙、ノートの書き方見本を参考にする

ルーズリーフはバインダに綴じて、表紙を付けること

**(必ずテーマ・学校名・学年・名前は、最初に記入する)**

こんな作品づくりをめざそう!

- ①今までだれも取り組んでいないテーマである
- ②自分の足で歩いて調べ、自分の目で確かめてある
- ③ねばり強く調べて、たくさんの資料が集めてある
- ④学区や岡崎市に関係するテーマや調べがある
- ⑤調べたことを比べたりつなげたりして、考えがまとめている
- ⑥調べたことの確かさを基にして、自分の考えがまとめている
- ⑦世の中の課題やこれからの社会のあり方について、自分の見方や提案が示している
- ⑧自分の強い思いや願いが表れている



(これまでの優秀作品例)

- |     |                                  |
|-----|----------------------------------|
| 小3年 | ・むかしの人の大切な道                      |
| 小4年 | ・東蔵前区画整理事業と私                     |
| 小6年 | ・「備え」が命を守るよ! 岡崎っ子                |
| 中1年 | ・知っていますか?<br>~あなたの町の地名の由来と昔のすがた~ |
| 中2年 | ・我が家の地震対策パートII<br>通学路DIG         |

※研究を通して「今」、そして、「これから」を見るという視点を大切にしましょう。

## ○社会科研究作品展(研究作品発表会)について

- ・期日 : 10月5日(土)~10月15日(火)【水曜日は休館日です】  
10月5日~10月14日 9:00~21:00  
10月15日(火)のみ 9:00~17:00
- ・展示場所 : りぶら2Fの総合案内前の通路
  - ※ 各小中学校児童生徒の優秀な作品を展示紹介します。
  - ※ 展示された優秀な作品には、賞状が出されます。
  - ※ 研究作品発表会は次の通り実施します。  
日時 : 10月12日(土) 10:00~11:30  
場所 : りぶら1F・103号室(岡崎むかし館のとなり)



# 「おかざき学習」実践報告

本年度の1学期も、市内の各中学校で「おかざき学習」の実践が行われました。「指導の手引き」の内容に工夫を加え、意欲的に実践に取り組まれた学校もあります。

ここでは、そうした独自の取組が行われた2校の実践を紹介します。

## 【竜海中学校】〈1年生〉「岡崎の偉人のPRをしよう」の実践

### 実践の概略

岡崎の偉人4人の中から一人を選び、生徒それぞれが調べ学習を行う。授業で各自が調べたことを発表し合うとともに、生徒たちが考えた偉人の「キャッチフレーズ」を発表することで、それぞれの偉人のよさについて理解できるようにした。

### 生徒たちが考えた偉人のキャッチフレーズ（一部）



偉人に対する生徒の関心を高めるために提示したスライド



偉人に対する生徒の個人調べ

再建説に終止符！（石田茂作） 岡崎のガリレオ（本多光太郎）

岡崎の万能の天才（志賀重昂）

海道一の弓取り武将 全国統一を成しとげた男（徳川家康）

### 生徒たちの感想

このことを調べるためにりぶらに行って調べることもありました。学校や家のインターネットでは調べられなかったことがたくさん分かったので、また、このような機会があれば、いろんな歴史のあるところに行きたいです。

志賀重昂が書いた「日本風景論」は私も読んでみたいと思いました。日本人を勇気づけることができるなんて、とてもすごいと思うし、日本の風景が欧米にどう劣らないのか、興味があるからです。

### 実践した教師の感想

調べ学習をもとに、それぞれの偉人の長所や功績をふまえたキャッチフレーズを、自分なりの言葉で考えることができてよかった。それぞれの偉人の良さについて、もっと具体的に迫ることができると、さらによかった。

## 【常磐中学校】〈3年生〉「3人の偉人の業績について考えよう」の実践

### 実践の概要

第1時で3人（志賀重昂、石田茂作、本多光太郎）の偉人に共通することを考えたあと、1人を選び、調べたことをグループで発表し合う。その後、1人ずつに焦点を当て、その偉人の生き方に迫る話し合いを通して、人物や時代への理解を深めることができるようにした。

### 生徒たちの感想 第4時「志賀重昂は、日本人にどうなってほしかったのだろう」

志賀さんが昔となえていたことは、今の日本人にも言えるのではないかと思います。すべての時代に共通していえる志賀さんの考えを見つめ直してあげたいと思いました。

### 第5時「石田茂作は、日本の人々に何を残したのだろう」

素晴らしい人だということが分かりました。京都や奈良がいつまでも歴史的に素晴らしいところで行われるのは、この石田さんのおかげであると、感謝感謝です。調べた私自身、とても深く石田茂作さんに関わられた気がしてよかったです。

### 第6時「本多光太郎は、どうして世界的な発明をすることができたのだろう」

本多光太郎の発明もすごいけど、周りの人たちがいなかったら、この発明はできなかったと思うので、人とのつながりが大切なんだなと思った。

### 実践した教師の感想

1時間限定の調べで、発表の仕方もちとどしどしよかったが、感想ではどの人物にも「すごい」と感じる生徒が多かった。岡崎に住んでいることを誇りに思える生徒が少なからずいたことで、やってよかったと感じた。